

介護ロボットあいち・なごや フォーラム2019

～愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金の紹介～

愛知県福祉局高齢福祉課

介護保険指定・指導グループ 長谷川 聖

愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金 事業概要(その1)

介護保険事業者が介護ロボットを導入する場合に、事業者からの申請に基づき導入に係る経費の一部を補助

地域医療介護総合確保基金を財源とした事業で、愛知県では平成28年度9月補正から実施(平成30年度から、補助上限等を拡充(※1台10万円→30万円))

介護現場への介護ロボットの導入による介護業務の効率化を図るとともに、介護従事者の負担軽減を図ることを目的

補助の対象となる事業者は、県内の介護保険の指定又は許可を受けた事業所で介護ロボットを導入する事業者

補助を受ける事業者は、予め介護ロボットの導入に係る計画を作成し、導入後3年間、導入効果を愛知県に報告のうえ、公表に努める

※来年度以降も継続実施予定

愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金 事業概要(その2)(介護ロボットの定義)

1 目的要件

日常生活支援における、**移乗介護**、**移動支援**、**排泄支援**、**見守り・コミュニケーション**、**入浴支援**、**介護業務支援**のいずれかの場面において使用され、介護従事者の負担軽減効果のある介護ロボットであること。

2 技術的要件

次の①又は②のいずれかを満たすロボットであること。

①センサー等により外界や自己の状況を**認識**し、これによって得られた**情報を解析**し、その**結果に応じた動作を行う**ロボットであること。

②経済産業省が行う「**ロボット介護機器開発・導入促進事業**」又は「**ロボット介護機器開発・標準化事業**」において採択された介護ロボットであること。

3 市場的要件

販売価格等が公表されており、一般に購入又はレンタル・リースできる状態であること。

愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金 事業概要(その3)(補助金の額)

(補助金の額)

補助金の額は、介護ロボット1台につき、**30万円**(ただし、導入費用が**60万円未満のロボットはその半分の額**とする)。

対象経費は、**ロボット本体の費用のみ**。設置工事費やオプション経費などは対象外(例:見守り機器を使用する際に必要となる無線LAN工事費用やパソコン本体)。

(対象台数)

施設・居住系サービスは、**定員の10分の1**(端数切り上げ)

在宅系サービスは、**定員の20分の1**(端数切り上げ)

※台数制限は年度ごとに判断するため、過去に補助を受けた施設も対象となる。

愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金 事業概要(その4)(手続き等)

補助の申請を行った事業者は、**同一の介護ロボットにおいて、他の補助金等の申請を行ってはならない**ので注意してください。

補助金の申請は、所定の期日(令和元年度は6月28日(金))までに、愛知県福祉局高齢福祉課まで申請書及び添付書類を持参提出し、審査を受けてください。

要綱、申請書等については、ホームページで確認してください。**来年度の募集案内もホームページで案内**します。

http://www.pref.aichi.jp/korei/kaigohoken/robot/robot_index.html

(愛知県福祉局高齢福祉課 介護保険指定・指導グループのホームページ)

愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金 事業概要(その5)(手続きの流れ)

順序	主体	手続き等内容
1	事業者→県	介護ロボット導入計画の策定・ 補助金交付申請
2	県→事業者	申請内容の審査・交付決定通知
3	事業者→県	介護ロボットの導入・事業実績報告
4	県→事業者	事業実績審査・補助額の確定通知
5	事業者→県	補助金の請求
6	県→事業者	補助金の支払
7	事業者→県	介護ロボット導入効果報告・公表 (導入後3年間)

愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金 (補助対象事業者の計画・導入効果報告について)

過去に補助の対象とした事業者から提出された介護ロボット導入計画及び介護ロボット導入効果報告について、本課ホームページで公表しております。

http://www.pref.aichi.jp/korei/kaigohoken/robot/robot_index.html(再掲)

事業内容

過去に本事業の補助の対象とした事例です。

平成30年度補助対象 導入計画

[平成30年度介護ロボット導入計画\(移乗介護・7事例\)](#)

[平成30年度介護ロボット導入計画\(移動支援・1事例\)](#)

[平成30年度介護ロボット導入計画\(見守り・53事例\)](#)

[平成30年度介護ロボット導入計画\(コミュニケーション・14事例\)](#)

過去の導入事例

[平成28年度・29年度の導入計画及び導入効果報告はこちら](#)

愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金 過去実績

年度	事業所数	導入台数	補助金額
平成28年度	9事業所	34台	2,033千円
平成29年度	24事業所	87台	5,905千円
平成30年度	71事業所	245台	23,737千円
令和元年度	88事業所	332台	35,668千円
合計	192事業所	698台	67,343千円

愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金

過去の補助対象ロボット(移乗介護・移動支援・入浴支援)

使用用途	ロボットの名称	メーカー
移乗介護	マッスルスーツ	株式会社イノフィス
移乗介護	HAL介護支援用(腰タイプ)	CYBERDYNE株式会社
移乗介護	リショーネPlus	パナソニック エイジフリー株式会社
移乗介護	介護サポートロボット Hug(L-101(S))	富士機械製造株式会社
移動支援	ロボットアシストウォーカーRT.2	RT.ワークス株式会社
移動支援	Tecpo/テクポ	株式会社シンテックホズミ
入浴支援	浴槽設置型入浴支援機器	TOTO株式会社

愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金

過去の補助対象ロボット(見守り・コミュニケーション 1/2)

使用用途	ロボットの名称	メーカー
見守り	眠りスキャン	パラマウントベッド株式会社
見守り	見守りケアシステムM-2	フランスベッド株式会社
見守り	エスパシア	パラマウントベッド株式会社
見守り	aams/アアムス	株式会社バイオシルバー
見守り	見守りライフ	トーテックアメニティ株式会社
見守り	見守りケアシステムM-1	フランスベッド株式会社
見守り	カリストエール	パラマウントベッド株式会社
見守り	Neos+Care	ノーリツプレシジョン株式会社
見守り	センシングウェーブ	凸版印刷株式会社

愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金

過去の補助対象ロボット(見守り・コミュニケーション 2/2)

使用用途	ロボットの名称	メーカー
見守り	Dream Care	ドリームケア株式会社
見守り	メーティスPRO	パラマウントベッド株式会社
見守り	見守り介護ロボット ケアロボ	株式会社テクノスジャパン
見守り	介護ロボット見守り装置 Mi-Ru	ワイエイシイエレックス株式会社
コミュニケーション	PALRO	富士ソフト株式会社
コミュニケーション	スマイビ	株式会社東郷製作所
コミュニケーション	メンタルコミットロボ パロ	大和ハウス工業株式会社

愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金 報告された導入効果(移乗・移動・入浴)

介助時に、介護ロボットによるアシストがあることから、介護職員の**身体的負担(特に腰)**が軽減されている。

介護従事者の腰への負担軽減に伴い、**安定して介助**ことができ、**利用者の安心感**につながっている。

無理な体勢による利用者への負担も軽減し、歩行や屋外へ行く意欲が増し、**リハの満足度の向上**が見られる。

大柄な入所者に対して、介護職員の負担の大きさから従前2人介助を行っていたが、**介護ロボット導入**により、**負担が軽減**され介護者1人でも対応が可能となり、**マンパワーの効果的な配分**に繋がる。

愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金 報告された導入効果(見守り)

早い段階でアラートを設定でき、転倒・転落リスクのある利用者に対して、高い事故予防対策になっている。

利用者の生活リズムを視覚的に把握でき、記録化できるため、職員間での情報共有がしやすくなった。また、家族への情報提供に役立てることができた。

利用者の生活リズムを把握することができ、 unnecessary 訪室を減少でき、夜勤職員の負担軽減や利用者の安眠を妨げることがなくなり、介護の質の向上につながった。

利用者の生活リズムを把握することで、施設サービス計画の見直しに役立ち、昼間の活動時間を増やすことができ、生活の質を向上させることにつながっている。

愛知県介護ロボット導入支援事業費補助金 報告された不都合な点

使用者、利用者の**体型・体重**によっては、**使用できない**ことがある。

ロボットを使用するために、**消耗品にコスト**がかかる。

介護ロボットを設置する場所、使用する場所として**ある程度のスペース**が必要である。

ロボットに様々な機能があるが、不慣れなスタッフもあり、**活用しきれ**ていない。

職員が**ロボットに頼り切**ってしまい、経験から得る勘が鈍ってしまう。
(**ロボットはあくまで補助的であることを職員が理解しなければなら**ない。)

愛知県介護事業所ICT導入支援事業費補助金の御案内(その1)

介護事業所へのICT機器導入による介護業務の効率化を図るとともに、介護従事者の負担軽減を図ることを目的として、事業所からの申請に基づき導入に係る経費の一部を補助します(令和元年度9月補正事業)。

対象経費

記録業務、情報共有業務、請求業務を一気通貫で行う機能を持つ介護ソフト、タブレット端末・スマートフォン等ハードウェア購入費及びソフトウェア使用料、事業所内で情報共有の為に使用するインカム機器購入費又は使用料、クラウドサービス利用料、導入設定費、導入研修費など(一部抜粋、なお導入する介護ソフトによってはその仕様等により、補助の対象とならない場合があるため、事業実施要綱を必ず確認してください。)

対象事業者

愛知県内で介護保険法上の指定又は許可を受けた事業所でICT機器を導入する事業者

補助内容

1事業所あたり30万円(ただし導入するICT機器等の価格が60万円未満のものについてはその半分の額とする。)

愛知県介護事業所ICT導入支援事業費補助金の御案内(その2)

令和元年度予算額 52,200千円

申請期間 令和元年11月初旬から1ヶ月間程度(予算の上限に達し次第、募集を終了します。)

募集の詳細については、**本課ホームページ**で案内をしていますので御確認ください(<http://www.pref.aichi.jp/korei/>)。

※来年度以降も継続実施予定